



佐藤 高清 議員
政新会

問 駅・市役所周辺の整備は

答 利便性の高い交通結節点を強化



▲コミュニティバス



▲八穂地区

都市計画マスタープラン
を実行していく上で以下を
問う。

問 駅・市役所周辺の整備
についてどのような思い
か。

答〔市長〕市民が安心して
利用できるよう歩行者・自
転車が通行しやすい環境の
整備を行い、コンパクトな
都市づくりの形成を図る。

問 コミュニティバス交通
網の整備についてどのよう
な思いか。

答 利便性向上は重点施
策。役割を明確にし、使い
やすい地域公共交通網の形
成を図る。

問 デマンド運行は導入し
ないのか。

答 現在のコミュニティバ
スの運行方法を抜本的に見
直すことになる。

問 湾岸エリアの開発と発
展について構想や思いは。

答 南部地区については産
業拠点機能の強化を図る。
八穂地区については市街
化編入の手法により、民間
事業者とともに国・県と相
談しながら、工業系土地利
用を目指す。

末広地区は、産業の振興
や雇用の場の創出に資する
工業系の土地利用を進め
る。

問 市内を走る産業道路に
ついて今後の展望は。

答〔市長〕湾岸エリアの発
展には着実な整備は必要不
可欠。今後も関係機関に積
極的に要望し、利便性の向
上と安全な道づくりに努め
る。

問 重要項目達成に
向けた決意は

答 土地利用を図り
賑わいを生み出す

問 2028年の人口4万
3千人とする算出の根拠
は。

答 平成28年2月策定の弥
富市人口ビジョンを根拠と
している。

問 重要項目達成に向けた
市長の考えは。

答 コンパクトなまちづく
りとして立地適正化計画を
策定。
車新田の土地区画整理事
業の推進や駅周辺のまちづ
くりを検討。
JR・名鉄弥富駅自由通
路・橋上駅舎化事業及び弥
富駅北口駅前広場等整備事
業を推進。